

2026年度「第1回首都圏エリア奨学生の集い」報告

2026年7月5日(日)10時から秋葉原で開催致しました。年々会場を広くしているのですが皆さんの熱気が溢れ少々窮屈な感じがしました。

首都圏エリアの奨学金給付合格者124名と代表理事大久保陸氏を含め5名の役員が参加し行われました。財団役員の皆さんも学生と同じグループで会話を楽しいんでいたようです。

今期(2026年度)奨学金給付合格者は合計145名(大学大学院80校)でした。

参加者皆さんの写真



午前の部は代表理事大久保陸氏の挨拶から始まり、グループディスカッションは、創設者大久保真一氏の「ダイオーズ50年の歩み」を観てディスカッション開始

① 大久保真一氏の印象に残った点 ② ダイオーズの印象に残った点

を話し合ってもらい、各グループより以下のような発表がありました

① チャレンジ精神が凄い、現場第一主義で行動力がある、事業展開の発想と勢いがある
笑顔が絶えない、ユーモアがあり謙虚さと感謝の気持ちを持っている

② グローバル展開している、BtoB に絞りニーズに合っている、自動車が頻繁に走っていて目立つ、楽しい感じがする会社で生き活きている

発表終了後、グループ編成をして会話をしながら昼食を取りました。

以下グループ別写真







午後の部は「第2回奨学生の集い」開催案内と研究等発表者募集、財団名称変更と新ロゴの報告があり、グループディスカッションを開始テーマ「財団の知名度を上げる施策」について

① 奨学金事業(応募者アップ) ② ホームページ(閲覧アップ)について意見を出し合ってもらい発表してもらいました。参考になる発表が多くあり各グループの提案はレポート提出されていますので、今後の財団 PR 活動運営に役立てさせていただきます。

いつものように、最後は参加者全員で写真を撮り終了しました。

以上